

平成 29 年度技術試験事務成果報告書の概要

案件名	第 5 世代移動通信システム等用の新たな周波数確保に向けた調査検討
契約先	株式会社 NTT ドコモ、株式会社三菱総合研究所

1 目的及び成果目標

ITU において検討が進められているミリ波帯などの新たな周波数帯へ第 5 世代移動通信システム（以下「5G」という。）等の移動通信システムを導入するため、隣接帯域や同一帯域を利用している既設の無線システムとの干渉検討を行うとともに、自律的な周波数共用を行うための技術等を検討するなどにより、移動通信システムと既設無線システムの周波数共用を実現する。

2 試験実施概要**①WRC-19 議題 1.13 の検討周波数帯に関する共用検討**

諸外国での検討状況、国内の利用状況等の調査を実施する。また、検討周波数帯のうち 43.5GHz までの周波数帯について、衛星通信システム、固定無線アクセスシステム等の同一及び隣接帯域に存在する他の無線システムとの共用条件をとりまとめる。

②2.6GHz 帯における移動衛星通信システムとの共用検討

2.6GHz 帯への移動通信システム導入に向けて、移動衛星通信システムとの共用条件をとりまとめる。

③自律的周波数共用に関する検討

諸外国での検討状況の調査、我が国において自律的周波数共用を行うシステムの適用が期待される周波数帯の検討等を実施する。また、42GHz 帯放送用無線中継伝送等との自律的周波数共用について検証する。

3 得られた成果

情報通信審議会情報通信技術分科会新世代モバイル通信システム委員会作業班に対し、本技術試験事務における 27.0-27.5GHz 帯に関する検討状況を報告し、2018 年 7 月 23 日、同委員会において技術的条件をとりまとめた。これを踏まえ、当該周波数帯に係る 5G の技術基準を策定予定である。次年度以降の共用検討及び平成 31 年の WRC-19 の結果等を踏まえ、更なる技術基準への反映を検討する。

お問い合わせ先	総務省総合通信基盤局新世代移動通信システム推進室システム開発係 電話：03-5253-5896（直通）
---------	--